



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 22 週(5 月 29 日 ~ 6 月 4 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 平成 29 年度 5 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.91	(8.03)	↗	→	↗	↘
2	A群溶連菌咽頭炎	3.12	(2.47)	↗	↗	↗	↘
3	咽頭結膜熱	1.53	(1.59)	→	→	↗	↑
4	手足口病	1.12	(0.76)	↑	↗	↑↑	→
5	水痘	0.65	(0.35)	↗	↑	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

咽頭結膜熱(プール熱)は、引き続き高いレベルで推移しています。近府県の中でも、奈良県の定点当たり報告数が最も多くなっています。プールの前後はシャワーを浴び、タオルの共有は避けましょう。

A 群溶連菌咽頭炎(A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎)は、中和保健所管内西部地域で、報告数の多い状況が続いており、定点あたり報告数が 8.17 と警報レベルです。患者年齢は就学前が多くなっています。

これから暑くなると、咽頭結膜熱や手足口病が増加します。日頃から、基本的な感染症予防対策(手洗い・うがい)に努めましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来患者数は少なめである。インフルエンザはそろそろ無くなりそうなのだが、未だに週 2 人前後みられる。気温が高いせいかな罹患者の症状は軽いので疑わないと診断出来ない。アデノウイルス感染症が保育園の幼児で増えてきた。症状は高熱と咳と鼻汁があり、球結膜の充血や咽頭の発赤はみられず、こちらも疑って検査をしなければ判断しがたい。感染性胃腸炎はノロウイルスと思われるものが小流行している。ロタウイルスはみられなくなった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

夏風邪のパターンになって来た。
 アデノ様咽頭、高熱例が多いがキット陽性例は少ない。
 ヘルパンギーナ、手足口病が見られるようになった。
 感染性胃腸炎が持続、ノロ様が多い。発熱例もある。ロタは前週にはまだあった。
 インフルエンザはほぼ終焉した印象。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

溶連菌、アデノウイルス感染の流行が続く。ヘルパンギーナも増加してきたが、手足口病はあまりみられない。夏カゼに由来すると思われる胃腸炎も多いが、比較的軽症に経過している。
 マイコプラズマかヒトメタニューモウイルスによる咳嗽の遷延例では、入院加療を必要とする場合もみられた。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 22 週 5 月 29 日 ~ 4 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	5 (0.09)	5 (0.36)						
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	6 (0.18)		1 (0.11)		5 (0.83)			
咽頭結膜熱	52 (1.53)	5 (0.56)	17 (1.89)	11 (1.57)	14 (2.33)		5 (2.50)	
A群溶連菌咽頭炎	106 (3.12)	27 (3.00)	18 (2.00)	8 (1.14)	49 (8.17)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	269 (7.91)	58 (6.44)	42 (4.67)	83 (11.86)	78 (13.00)		8 (4.00)	
水痘	22 (0.65)	5 (0.56)	1 (0.11)	4 (0.57)	11 (1.83)	1 (1.00)		
手足口病	38 (1.12)	6 (0.67)	18 (2.00)	8 (1.14)	6 (1.00)			
伝染性紅斑	1 (0.03)			1 (0.14)				
突発性発しん	19 (0.56)	6 (0.67)	1 (0.11)	6 (0.86)	5 (0.83)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	6 (0.18)		4 (0.44)	1 (0.14)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	13 (0.38)	1 (0.11)	3 (0.33)	4 (0.57)	2 (0.33)	1 (1.00)	2 (1.00)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	2 (0.67)	5 (1.67)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
無菌性髄膜炎	3 (0.50)	2 (2.00)		1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)							1 (1.00)
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市2、郡山1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、郡山1)

❖ 第22週のトピックス ❖

◆腸管出血性大腸菌感染症 2017年4月現在(病原微生物検出情報IASR)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/ehc-m/ehc-iasrtoc/7264-447t.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

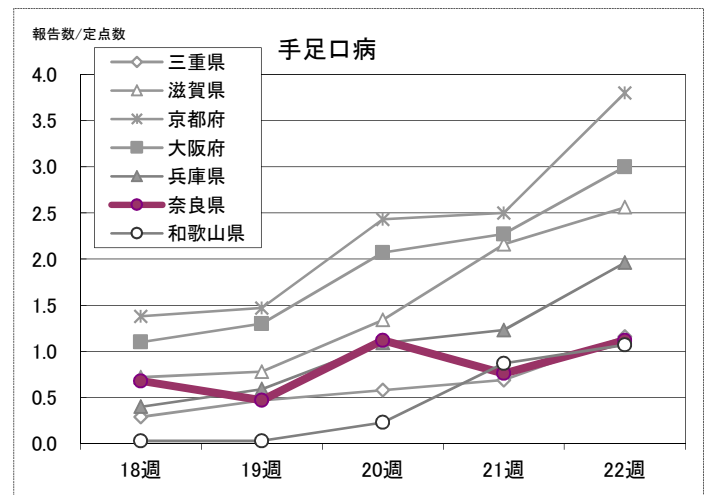
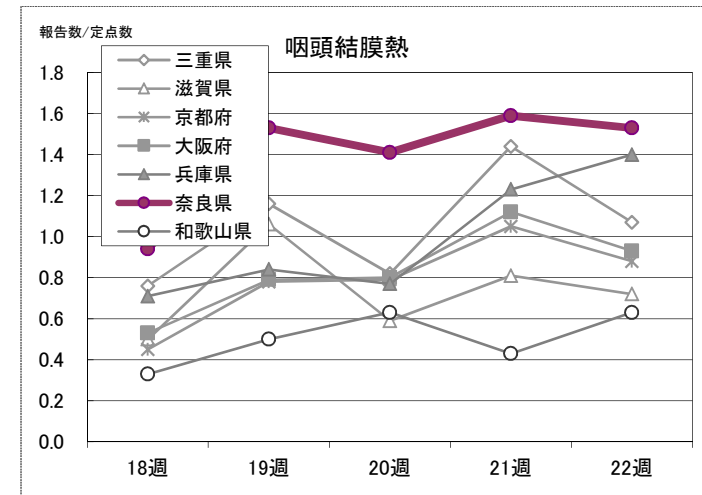
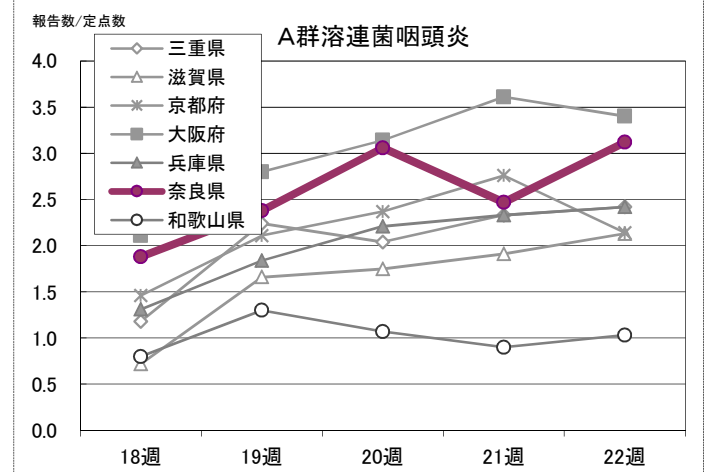
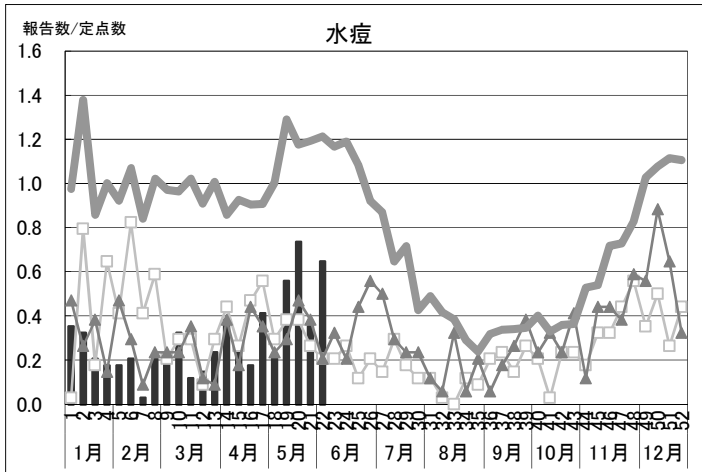
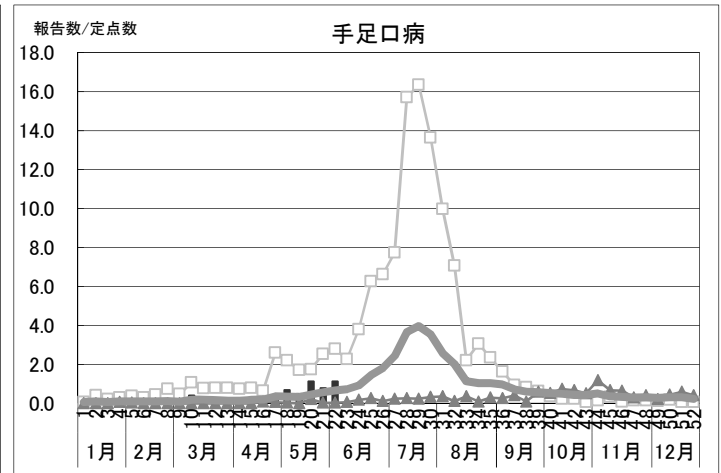
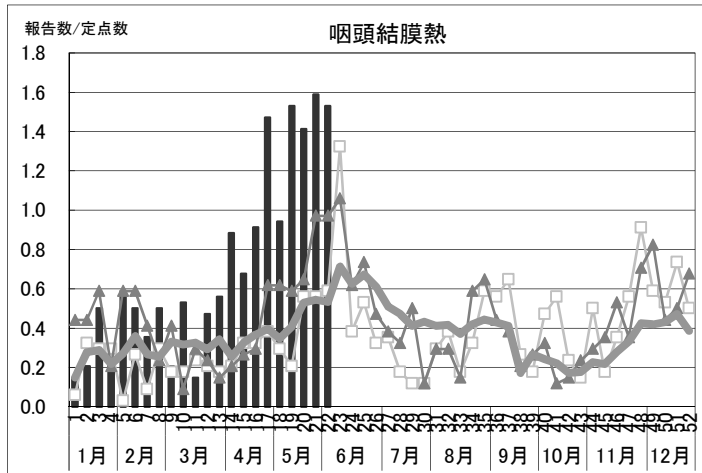
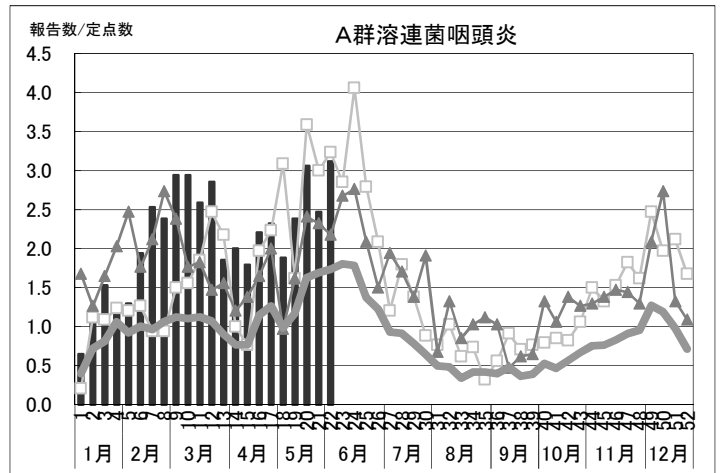
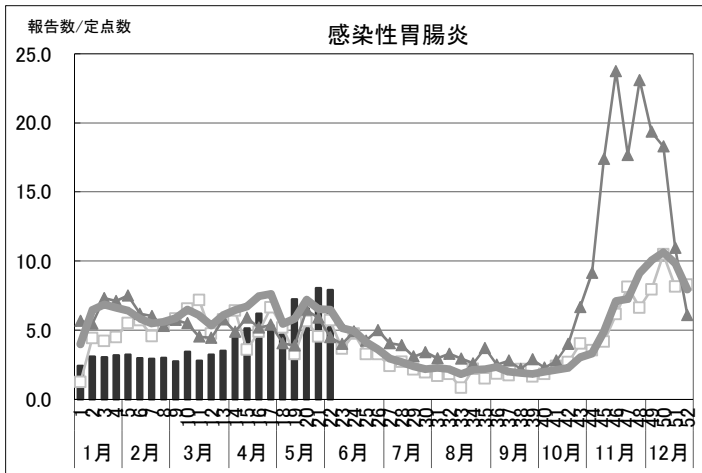
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計
インフルエンザ	男								1			2	2								4	5248
	女																					1
RSウイルス感染症	男			2																	2	240
	女			1			2															4
咽頭結膜熱	男		4	10	2	5	3	4	2				2								32	295
	女			9	4	4	1		1	1											20	245
A群溶連菌咽頭炎	男			9	7	5	10	8	5	4	3	2	7			3					63	856
	女			7	4	4	7	1	7	2	2	5	4								43	742
感染性胃腸炎	男	1	4	34	20	19	16	10	9	5	9	3	7	3	8						148	1759
	女	1	5	24	18	16	13	13	8	2	5	3	3	4	6						121	1479
水痘	男				1	3	3	2	1			1									11	106
	女					1	1	5	2		2		1								11	113
手足口病	男		1	11	6	2	1	1													22	128
	女		1	8	6		1														16	101
伝染性紅斑	男								1												1	18
	女																					20
突発性発しん	男		3	1	1	1															6	193
	女		1	11	1																13	163
百日咳	男																					1
	女																					1
ヘルパンギーナ	男			1	1			1													3	23
	女		1		2																3	24
流行性耳下腺炎	男			1	2	1		1	2	1											8	299
	女			1	1	1			1				1								5	277
急性出血性結膜炎	男																					
	女																					
流行性角結膜炎	男															2	2			1	5	56
	女															2					2	57
細菌性髄膜炎	男										1										1	4
	女																				1	6
無菌性髄膜炎	男		1																		1	10
	女		1														1				2	5
マイコプラズマ肺炎	男				1																1	44
	女																				1	35
クラミジア肺炎	男																					
	女																					1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					26
	女																					24

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 5 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2017年1月からの累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	7 (0.64)	1 (0.33)	2 (0.67)		4 (1.33)	...	男女						2		1		1							4	26	
性器ヘルペス	9 (0.82)	3 (1.00)	5 (1.67)		1 (0.33)	...	男女								1	2	1	4						2	3	
尖圭コンジローマ	2 (0.18)		1 (0.33)		1 (0.33)	...	男女						1											1	11	
淋菌感染症	1 (0.09)		1 (0.33)		男女								1									1	21	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32 (5.33)	6 (6.00)	5 (2.50)	13 (13.00)	8 (8.00)	...	男女	1														2	17	20	106	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7 (1.17)		4 (2.00)		3 (3.00)	...	男女											1	1					1	3	
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)		男女																	1	1	

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

